

1月の保健衛生業務

ママ

忘れないでね



■離乳食講習

1月19日(月) AM 9:30~11:30
横越村公民館
61年10月・11月生れ

■乳児健診

1月20日(火) PM 1:30~2:00
横越村公民館
61年1月・6月・10月生れ

■歯科健診

1月27日(火) PM 1:30~2:00
横越村公民館
58年8月・9月・10月・60年3月
4月・5月生れ

健康相談 療育相談

1月13日(火) AM 9:00~ PM 4:00
1月19日(月) AM 10:00~ 11:00

役場保健室 | 小杉児童館

およろこび

(11月届)

| 氏名 | 地区 |
|------|-----|
| 郎 三美 | 横越上 |
| 新 喜春 | 黒崎 |
| 本 上藤 | 焼津 |
| 「田代」 | 木津 |
| 「小泉」 | 中津 |
| 「石難」 | 二本 |
| 「小」 | 新 |

おめでた

(11月届)

| 新生児名 | 生年月日 | 親名 | 地区 |
|-------|----------|-----|-----|
| 坂井万里絵 | 61.11.16 | 千代志 | 横越下 |
| 青木 佳代 | 61.11.17 | 正弘 | 沢海中 |
| 遠藤 真子 | 61.11.4 | 孝元 | 木津下 |

| | | | |
|-------|----------|-----|------|
| 仲村 信 | 61.10.26 | 一夫 | 二本木中 |
| 太田 裕己 | 61.11.6 | 千恵蔵 | 二本木中 |
| 原 和彦 | 61.11.7 | 威 | 二本木下 |
| 近 拓郎 | 61.11.7 | 武滋 | 小杉中 |

おくやみ

(11月届)

| 故人 | 年齢 | 地区 |
|--------|----|-----|
| 佐藤 忠英 | 51 | 横越上 |
| 横山 ヨシイ | 82 | 横越中 |
| 渡邊 ミヨシ | 64 | 横越中 |
| 中村 新一郎 | 80 | 沢海中 |
| 阿部 英男 | 61 | 木津中 |
| 遠藤 左一 | 65 | 小杉中 |

「検察審査会」

そのしくみとはたらき

交通事故、詐欺、おどし、犯罪の被害にあって警察・検察庁に告訴したが、その事件を裁判にかけてくれないので納得できない。

このような不満のある方のために検察審査会があります。

検察審査会は、各市町村の選挙人名簿を基に「くじ」で選ばれた11人の審査員が出席して会議を開き、国民の常識的な意見を反映させて、検察官が起訴しなかったこと（不起訴処分）が正しいかどうかを審査する国の機関です。

検察官の不起訴処分に不満のある方は、下記の検察審査会事務局に相談したり審査の申立てをすることができます。

申立てについての費用は一切無料であり、また秘密も固く守られますからご安心ください。

新潟検察審査会事務局
新潟市学校町通1番町1番地
(新潟地方裁判所内)

☎(025) 222-4131

お確かめください 老人医療受給者証の更新

医療受給者証の有効期限が62年1月31日までの人は更新になりますので、1月31日までに交付を受けてください。

お手元の医療受給者証をよくお確かめください。

※健康手帳は更新になりません。



歳時記

宝船

でも同じですね。こういうのを回文歌と言います。江戸時代には、良い初夢を見るようにと、宝船の絵と、

売り歩きました。明治時代になってもこの風習があったそうです。宝船には、米俵や財宝が乗

置いた紙を枕の下に置いて寝ました。正月には宝船売りが、「お宝、お宝」と言いながら絵を

七福神とは恵比寿、大黒天、弁財天、毘沙門天、布袋、福祿寿、寿老人をいいます。面白いのは、この顔ぶれは、神さまと仏さまがまぎっていることです。

最近では宝船の絵を枕の下に置く風習はすたれましたが、正月の七福神もうでは盛んで

「なかきよのおのねぶりのみなめざめ、なみのりぶねのおとのよきかな」の歌は、上から読んで、下から読む

この歌を書いた紙を枕の下に置いて寝ました。正月には宝船売りが、「お宝、お宝」と言いながら絵を

社に祭られていたり、寺にあってたりするのは、町人の信仰のおおらかさなのでしょう。それと、七福神のふるさとまちです。国際化のさきがけ

っているだけのものもありまして、多くは、七福神が乗っています。しかも、たとえば大黒天が神社に祭られていたり、寺にあってたりするのは、町人の信仰のおおらかさなのでしょう。それと、七福神のふるさとまちです。国際化のさきがけ

情報

衣 食 住

ラワン材は、住宅や家具など幅広く利用できるのですが、半面、虫にくわれやすい欠点があります。

ラワン材を食べる虫はヒラタクイムシといい、木材中で卵から幼虫になった後、約十カ月以上にわたり材中の栄養分を食べながら、被害を深くへ広げていきます。

被害は、表面から見たところではよく分からず、春から初夏にかけて木粉が落ちて初めて気がつくことが多いようです。

その場合はまず、木粉の出た穴をきれいに掃除してから注射器か油差しのようなもので、市販のヒラタクイムシ防虫薬剤を注入し、周囲には薬を塗布、あるいは吹きつけておきます。

時期は春から初夏にかけてと晩秋ごろに月一回程度。一年で被害が止まらないようなら翌年も繰り返します。被害が完全に止まった上からニスやラッカーを塗って道管をふさいでください。

また、新しく家を建てる場合は、JASの防虫処理材を使用するとよいでしょう。